

各位

金蘭千里中学校

本校入学者選抜試験問題に関するお願い

昨今、教育現場における著作権の在り方が議論されています。本校も、著作権法に基づいた著作物の適切な運用と管理に取り組んでいます。

本校の入試問題の利用につきましても、下記の点にご留意いただき、適切なご利用をお願いいたします。

記

1. 本入試問題の著作権は、本校に帰属します。複製の作成は、事前に申告いただいた場合のみ許諾します。
2. 本入試問題で引用している文学作品等の第三者の著作物は、関係団体を通じて、引用の許諾申請を行っています。

以上

# 令和7年度中学入試

## [後期 T (適性)・後期 R (帰国生) 入試]

### 適性検査 (言語能力) 問題

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を含めて12ページあります。  
  
試験中に、印刷がはっきりしなかったり、ページの乱れや抜け落ちに気づいたりした場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 解答用紙は別に配布されます。解答はすべてその解答用紙に記入しなさい。
4. 問題冊子の余白等は下書きなどに利用してよろしいが、どのページも切り離してはいけません。
5. 試験開始後すぐ、大問1のリスニングの音声が始まります。

[後期 T・後期 R 入試] 受験番号 \_\_\_\_\_

金蘭千里中学校



① 音声をきいて、設問に答えなさい【音声は2回読み上げられます】。

問1 ア 住みかであってほしい                   イ 住みかであるべきだ  
ウ 住みかであることよ                   エ 住みかだろうか

問2 ア 季節を問わず咲いている花           イ 海辺の花  
ウ いつも見慣れている花               エ 海の中に咲いている花

問3 【<sup>せんたくし</sup>選択肢も読み上げられます】

問4 次のア～カの歌詞はそれぞれ「我は海の子」の何番の歌詞か、漢数字でなく数字（2～7）で答えなさい。

[参考] → ( 1 ) 番

我は海の子白浪の <sup>しらなみ</sup> 騒ぐいそべの松原に  
<sup>けむり</sup> 煙 たなびく【注1】<sup>とまや</sup> 苦屋こそ <sup>なつ</sup> 我が懐かしき <sup>すみか</sup> 住家なれ

【注1】苦屋…苦屋根をふいた粗末な小屋

[ア] → ( ) 番

いで大船<sup>おおふね</sup>を乗出して 我は【注2】<sup>ひろ</sup>拾わん海の富  
いで軍艦<sup>ぐんかん</sup>に乗組みて 我は護らん海の国

【注2】拾わん…拾おう

[イ] → ( ) 番

浪にただよう【注3】<sup>ひょうざう</sup>冰山も 【注4】<sup>きた</sup>来らば<sup>きた</sup>来れ<sup>おそ</sup>恐れんや  
海【注5】<sup>たつまき</sup>まき上ぐる竜巻も 【注6】<sup>おどろ</sup>起こらば<sup>おどろ</sup>起これ<sup>おどろ</sup>驚かじ

【注3】冰山…氷山 【注4】来らば来れ恐れんや…来るなら来い、恐れなぞ

【注5】まき上ぐる…巻き上げる 【注6】起こらば起これ 驚かじ…起こるなら起これ、驚かないぞ

[ウ] → ( ) 番

【注7】<sup>いくとせ</sup>幾年ここに<sup>きた</sup>鍛えたる 鉄より堅き【注8】<sup>かいな</sup>かいなあり  
吹く塩風に【注9】<sup>くろみ</sup>黒みたる 肌は【注10】<sup>しやくどう</sup>赤銅さながらに

【注7】幾年…何年も 【注8】かいな…腕

【注9】黒みたる…黒くなっている 【注10】赤銅さながらに…一面茶色である

[エ] → ( ) 番

高く鼻つくいその香に ふだんの花のかおりあり  
なぎさの松に吹く風を 【注11】<sup>いみじき</sup>いみじき<sup>うた</sup>楽とわれは聞く

【注11】いみじき楽…すばらしい音楽

[オ] → ( ) 番

生まれてしおに【注12】<sup>ゆあみ</sup>ゆあみして 浪を子守の歌と聞き  
千里寄せくる海の気を 吸いて<sup>わらべ</sup>童となりにけり

【注12】ゆあみ…入浴

[カ] → ( ) 番

【注13】<sup>じょうよ</sup>丈余のろかい<sup>あやつ</sup>操りて 【注14】<sup>きだ</sup>行く手定めぬ浪まくら  
【注15】<sup>ももひろちひろ</sup>百尋千尋海の底 遊びなれたる庭広し。

【注13】丈余のろかい 操りて…長さ約3メートルで和船を操作するための道具を操作して

【注14】行く手定めぬ浪まくら…行き先を決めない宿泊をとまなう船旅

【注15】百尋千尋…海がとても深い

2、次の下線部のひらがなを漢字に直しなさい。

- ① じゅうおう無<sup>む</sup>尽<sup>じん</sup>に走り回る。
- ② 大根なめしを食べる。
- ③ げんぜんたる事実に目を向ける。
- ④ さいばんいん制度への理解を深める。
- ⑤ あこがれのしょくぎょうにつく。
- ⑥ ある小説家のいさくとなった作品。
- ⑦ 「がんばらねば」とはつぶんする。
- ⑧ 米をたく時にごっこくを混<sup>ま</sup>ぜる。
- ⑨ 会議で議長をつとめる。
- ⑩ 「球界のめいしゅ」と言われる球団。
- ⑪ 山のいただきで記念撮<sup>きつえい</sup>影する。
- ⑫ 石油をゆしゅつする産油国。
- ⑬ たんじょう日のパーティー。
- ⑭ はたいろが悪くなったので謝罪した。
- ⑮ ととうを組んで悪いことをする。
- ⑯ じたくから通学する。
- ⑰ 友人の結<sup>けつ</sup>婚<sup>こん</sup>をいわう。
- ⑱ 大地をたがやす農業。
- ⑲ ただちにこの部屋から出て行きなさい。
- ⑳ 年賀はがきをカラーでする。

【ここにメモをとってもかまいません。】

3、次の①～④の文章を読み、それぞれの後に続く記述ア～ウについて、文章の内容から必ず言えるものを「○」、そうでないものを「×」としなさい。

①ウイルスと細菌の違いは細胞かどうかです。細胞である細菌は基本的には自分で増殖することができます。一方ウイルスは細胞ではないので生物の細胞に入っていくことで増殖します。ちなみにウイルスより細菌の方が大きいとは限りません。また、ウイルスや細菌の一部には感染症を引き起こすものがあります。

- ア ウイルスや細胞は必ず感染症を引き起こす。
- イ 細菌は必ずウイルスより大きい。
- ウ 細胞はウイルスの中で増殖する。

②天気について「晴れ」「くもり」「快晴」は空に占める雲の割合で決まります。雲の割合が全天の1割以下である場合には「快晴」、9割以上である場合には「くもり」、2割以上8割以下の場合には「晴れ」となります。雲の割合は通常目視で観測されますが、最近は1時間の日照時間を機械によって算出し、そこから「晴れ」なのか「くもり」なのか「快晴」なのかを判定することもあります。ちなみに「ひょう」と「あられ」は両方とも氷の粒が空から降ってくる現象ですが、その直径が五ミリ以下であれば「あられ」、五ミリ以上のものが「ひょう」と呼ばれます。

- ア 全天における雲の割合が3割しかない場合も天気は「くもり」となる。
- イ 直径7ミリの氷の粒が空から降ってきた場合、天気は「あられ」となる。
- ウ 晴れかくもりか快晴かは全天の雲の割合を目視で観察することによってしか観測できない。

③開発独裁とは「経済的な発展のためには政治の安定が必要だ」という論理のもと、国民の人権や政治的参加を制限する政治体制のことです。国民が経済的な発展の恩恵を受けられることも多いので、独裁者によって独裁が正当化されがちです。以前は、資本主義の国が、対立する社会主義的な意見を抑えるために開発独裁をすることがありましたが、最近では社会主義国や社会主義だった国々が、社会主義的な、つまり独裁的な政治体制を変えないまま、資本主義的な経済成長に邁進することで結果的に開発独裁をすることがあります。

- ア 資本主義は社会主義を対立したものとみなしていた。
- イ 開発独裁によって国民は経済的に豊かになることが多い。
- ウ 社会主義国や社会主義国だった国の独裁は許すべきではない。

④千葉県の「習志野」という地名は、明治天皇が命名した旧陸軍の広大な演習場名が由来です。「習志野」は現在の船橋市、八千代市、習志野市にまたがっていました。船橋市には「習志野台」という地名があり、習志野駅も船橋市にあります。いっぽう習志野市は津田沼町を中心とした市町村が合併して成立し、東京湾の埋め立て地も編入して発展してきました（その埋め立て地に新習志野駅もあります）。「津田沼」の由来は「谷津」「久々田」「鷺沼」という三つの村名をあわせたものです。津田沼駅は習志野市にありますが、津田沼駅北口の商店街の一部は船橋市にあります。

- ア 習志野駅は習志野市にはないが、新習志野駅は習志野市にある。
- イ 習志野市にある津田沼駅は船橋市にも近く、「津田沼」という地名は合成地名である。
- ウ 「習志野」という旧陸軍の演習場は現在の八千代市にもまたがっていた。

#### 4、次の文章と資料を読んで、後の問いに答えなさい。

<資料1> 百合の里中学校創立50周年記念誌 詩人 菊池紫門の投稿

——「創立50周年に発行される記念誌に文章を書いてくれないか。」

そんな連絡を岩永理事長からいただいたのは昨年のことでした。1ヶ月後から始まる新しい元号「令和」が発表された4月1日、ちょうど私自身も新しい時代に向けて何か始めたいと思っていた頃でした。このたびは母校の創立50周年に祝辞を寄せる機会をいただき、誠に感謝致します。

50年前、田園地帯にあった百合の里中学校で、私はとても優等生とは言えない無気力な学生でした。そんな私がことばに興味を持ち、やがて詩人を目指すようになったのは、当時私の担任だった岩永先生が、国語の授業の教材で「穂波」という言葉を取り扱われたことがきっかけでした。

岩永先生はおっしゃいました。「穂波」とは「一面に実った稲穂が風に揺れ、波のように見える様」を表す言葉です。みなさんには聞き慣れない言葉かもしれませんが、でも、言葉を知るということは、それまでの自分にはないものの見え方やふれることのなかった世界を知ることです。」

その日の放課後、夕日に染まった帰りのバスの中で、ふと窓の外を眺めるとそこには金色の広大な田園風景が広がっていました。そして一陣の風が吹き、豊かに実った無数の稲穂が一斉にたなびき、赤い夕日の光を受けて輝きながら大きなうねりとなって私の眼前に迫ってきました。それは、まさに「波」でした。その瞬間、私は今日教わった「穂波」という言葉を実感し、自分の生きている世界はこんなにも美しいのだということを知り、言葉というものの奥深さを感じたのでした。

時は流れ、受験勉強や浪人生活やフリーライターなどの経験を重ね、詩人としてそれなりに食べていけるようになった私のもとに、当時校長に就任されたばかりの岩永先生からちょうど今回と同じように、「百合の里中学校の校歌の歌詞を作詞してくれないか。」と連絡がありました。もともと百合の里中学校は青葉丘学園中学校の分校、いわば「百合の里支店」という位置づけでの創立であったため、校歌は青葉丘中学校と同じものでした。平成7年に百合の里中学校は、青葉丘学園から独立した「百合の里学園」の運営となり、それを機に「百合の里中学校独自の校歌を作ろう」と恐れ多くも私に〔 X 〕の矢が立ったという訳です。

校歌の作詞をするにあたり、1番と2番はすんなりとできたのですが、3番が非常に難産でした。

——私がことばの魅力に目覚めた、金色の稲穂の実った田園風景の様子をどう表現しよう。

——「歩」と「一歩」、「百合」と「一輪」のような対応関係になる言葉が見つからないな。

——「若葉」「百合」に連なるような植物を表す言葉を入れたいがどうもまとまりがない。

慣れない古語で作詞をしていたこともあり、色々考えていたら收拾がつかなくなってしまったのです。

そこで一度、それらのこだわりを全て白紙に戻し、歌詞にどんな思いを込めたいのか、自分の後輩にどんなメッセージを伝えたいのかを考えてみました。

昨今、「今は暗い時代だ。」だとか「今の若者は孤独だ。」だとかいう風潮に、私は日頃から疑問を持っていました。どんな時代にあっても人生において人は1人——孤独なのです。そして時代とは一瞬一瞬の時の積み重ね——明るいも暗いもありません。自身の孤独と向き合う時に、同じような孤独を抱えた仲間がいること、そんな仲間達と共に成長する日々を過ごしていくことが青春であり、若者達の青春が受け継がれていく場所こそが「学び舎」なのではないか。

そんなイメージから「闇夜を照らす一閃とならん」というフレーズが浮かび、「一閃」に対応する言葉もすぐに見つかり、それから一気に3番の歌詞を書き上げました。

最後に、1番の5行目のフレーズは、「①千里の道も一歩から」ということわざが由来になっています。(似たような意味で〔 Y 〕ということわざもありますね)。皆さんの一歩、一歩の前進が皆さん自身の人生を作り、そういった人々の人生の連なりが時代を作っていきます。百合の里中学校の益々の発展を願うと共に

<資料2> 百合の里中学校 校歌

詞：菊池紫門 曲：並木 稔

【1】

学道の歩（がくどうのあゆみ）

若葉の萌ゆる 学び舎に（わかばのもゆる まなびやに）

集う我らは誓おうぞ（つどうわれらはちかおうぞ）

嗚呼 百合の里 百合の里（ああ ゆりのさと ゆりのさと）

千里の道の一步とならん（せんりのみちのいっぽとならん）

【2】

純白の百合（じゅんぱくのゆり）

気高く聳ゆ学びの志（けだかくそびゆまなびのし）

交わす我らの言の葉や（かわすわれらのことのはや）

嗚呼 百合の里 百合の里（ああ ゆりのさと ゆりのさと）

大地に咲きし一輪とならん（だいちにさきしいちりんとならん）

【3】

[ Z ]

嗚呼 百合の里 百合の里（ああ ゆりのさと ゆりのさと）

闇夜を照らす一閃とならん（やみよをてらすいっせんとならん）

問1 百合の里中学校の創立は、西暦何年だと考えられるか。もっとも適切なものを、次のア～オの中から一つ  
選び記号で答えなさい。

ア 1966年 イ 1970年 ウ 1974年 エ 1989年 オ 1995年

問2 <資料1> 傍線部①「千里の道」の意味として、もっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ  
選び記号で答えなさい。

ア 長い距離の道 イ 険しい道 ウ ふるさとへの道 エ 選択肢が多い道

問3 <資料1> [ X ]に入る言葉として、もっとも適切なものを、次のア～オの中から一つ  
選び記号で答えなさい。

ア 赤銅 イ 青龍 ウ 紫根 エ 白羽 オ 黒炭

問4 <資料1> [ Y ]に入る言葉として、もっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ  
選び記号で答えなさい。

ア ローマは一日にして成らず イ 三人寄れば文殊の知恵  
ウ 一寸の虫にも五分の魂<sup>たましい</sup> エ すずめ百まで踊り忘れず

問5 <資料1> [ Z ]に入る歌詞として、もっとも適切なものを、次のア～エの中から一つ選び記号で答えなさい。

- ア 紅の夕日（くれないのゆうひ）  
彼方の海より手招くは（かなたのうみよりてまねくは）  
旧き里の学徒達（ふるきさとのがくとたち）
- イ 金色の波（こんじきのなみ）  
瑞穂輝く田園に（みずほかがやくでんえんに）  
実る命の輝きや（みのるいのちのかがやきや）
- ウ 青春の日々（せいしゅんのひび）  
昏き時代にあろうとも（くらきじだいにあろうとも）  
明日を見つめる若人よ（あすをみつめるわこうどよ）
- エ 白銀の光（はくぎんのひかり）  
潔き心を学び継ぎ（きよきこころを まなびつぎ）  
共に進まん未来へと（ともにすすまん みらいへと）

問6 次に示す、<資料1><資料2>を読んだ生徒A・B・C・Dの会話のうち、述べている内容が正しいものには○を、正しくないものには×をそれぞれ記入しなさい。

- A 「5行の構成になっているけれど、1番と2番について言えば、行ごとに音数がきっちりとそろっているね。」
- B 「5行目の歌詞、1番は学問の道を一步一步進むこと 2番は大地の中にたった一輪咲いている百合」を表現しているね。」
- C 『『ならん』は、大阪府の方言で『ならない』という意味だから『一歩・一輪で終わらないでもっと前進・成長するべきだ』というメッセージだと受け取れるね。」
- D 「1番も2番も、暗い過酷な時代の中でも、孤独に負けずたった一人で生き抜こうとしているイメージだなあ。」

5、あなたは、太平洋に面した「くろしお市」の職員です。この市ではもともと工場のあった広い更地（現在は何も建っていない場所）を再開発して水族館を作ることが決まっています。以下に示された【データ】をもとに、「くろしお市」の住民に水族館開発の意味を理解してもらうためのQ&A（質問とそれに対する答え）形式のリーフレットを、【条件】に従って作成しなさい。

### 【データ】

- 1、再開発予定地 「朝日浦（あさひがうら）」地区
- 2、再開発の時期 2025～2027年度に建設、2027年度冬オープン
- 3、総工費 200億円（うち100億円は①再開発、②こどもの学習施設建設、に対する国からの補助金、20億円は（併設）の海洋生物研究所を作る）私立くろしお大学が負担。残りは市が負担）
- 4、面積 敷地面積8万平方メートル、延床面積2万4千平方メートル  
→延床面積は名古屋港水族館（愛知）、海遊館（大阪）、鳥羽水族館（三重）に次いで日本で第4位となる予定
- 5、設置目的 ①観光施設として、外国人含めた集客による経済の活性化  
②海の生物について来場者（特に小中高校生）の理解を深め、自然環境についての意識を持たせる  
③海の生物の保護、繁殖（子孫を増やすこと）をする  
④海の生物に関する研究をすすめる（私立くろしお大学海洋学部の研究所も併設）
- 6、施設概要 ①主に太平洋の魚を展示する大水槽ゾーン  
→大水槽の容量は2000トンで美ら海水族館（沖縄）、海遊館、葛西臨海水族園（東京）に次いで日本で第4位となる予定  
②サンゴ礁、深海、イワシ、クラゲ、カニなどの中水槽ゾーン  
③小さな魚など他の生き物と一緒に展示できない生き物を展示するための小水槽ゾーン  
④ペンギン、ラッコ、シロクマなどを展示する海獣ゾーン  
⑤人工的に磯や干潟を再現した来場者が海辺遊びで海の生物とふれあえる海辺遊びゾーン  
⑥イルカ、アシカ等の海獣のライブを鑑賞できるマリンスタージアム  
⑦500人収容の講義・発表用ホール、エビ・サバ・イカなどの解剖実習室のある学習ゾーン  
⑧1000人収容のフードコート、計500人収容のレストラン、500人収容のお弁当広場  
⑨オリジナルグッズを含めた土産物やギフトを販売するショッピングコーナー  
※各水槽、スタジアムに最新の音響・照明設備を設置  
※スマホやタブレットの位置情報と連動して専用のアプリから目の前で見ている生き物の説明が見られる
- 7、実施予定のイベント等  
（1）水槽やスタジアムでの海の生き物ライブ  
（2）海の生き物へのえさやりの様子を来場者に見せる／来場者がえさやりを体験できるイベント  
（3）バックヤードに入って海の生き物にふれられる／記念撮影できるイベント  
（4）飼育員が海の生き物について講義／実演するイベント  
（5）小中高校の校外学習での調べ学習を支援する（事前事後の出張講義を含む）  
（6）海洋生物を専攻とする大学生の研究・実習の受け入れ
- 8、入場料 大人3000円、中高生2000円、小学生1000円、未就学児の利用は無料  
くろしお市の住民のみ年間パスポート 大人6000円、中高生4000円、小学生2000円で購入可能
- 9、アクセス 大手私鉄「朝日浦」駅（現在は急行停車駅だが水族館完成後は特急停車駅に昇格予定）の駅前  
隣接する敷地には大型ショッピングモール「くろしおモール」が2024年に開業しており、6000台の駐車場を共有する予定（水族館建設にあたって既にある4000台の駐車場からさらに2000台増設）

### 【条件】

- ①解答用紙のうちこの設問の解答欄を一枚のリーフレットに見立てる。
- ②最上部に左寄せで「住民のみなさんへ」、次の行の中央に「朝日浦地区の水族館建設についてのQ & A」というこのリーフレットのタイトル、その次の行に右寄せで「くろしお市」と書く。
- ③②の下に「Q」（質問）を自分で設定し、それに対する「A」（回答）を書く（新たな「Q」や「A」で改行する）。Qの内容は「住民の知りたいこと／疑問／不安」、「A」は「それに対する答え」とし、「A」の内容については【データ】を根拠とする。
- ④全体で8つのQ & Aを作成する（→8つより 多い／少ない 場合は減点対象とする）。
- ⑤各Q & Aやリーフレット全体で「水族館建設が「くろしお市」やその住民にとってどのようなよいことをもたらすか」が分かるようにする。
- ⑥②③以外の形式の工夫は不要。イラストも不要（→減点対象にはしないが加点対象にもしない）。
- ⑦QやAの長さ（字数）は特に指定しない。
- ⑧誤字・脱字のないように、かつ文章表現の意味が通じるように書く。（→不適切な場合は減点対象とする）

【ここにメモをとってもかまいません。】

【問題は以上で終わりです】



|   |                   |   |  |   |    |   |  |   |    |   |   |   |   |
|---|-------------------|---|--|---|----|---|--|---|----|---|---|---|---|
| 1 | 問1                |   |  |   | 問2 |   |  |   | 問3 |   |   |   |   |
|   | 問4                | ア |  | イ |    | ウ |  | エ |    | オ |   | カ |   |
| 2 | ①                 |   |  |   | ②  |   |  |   | ③  |   |   |   |   |
|   | ⑤                 |   |  |   | ⑥  |   |  |   | ⑦  |   |   |   |   |
|   | ⑨                 |   |  |   | ⑩  |   |  |   | ⑪  |   |   |   |   |
|   | ⑬                 |   |  |   | ⑭  |   |  |   | ⑮  |   |   |   |   |
|   | ⑰                 |   |  |   | ⑱  |   |  |   | ⑲  |   |   |   |   |
| 3 | ①                 | ア |  | イ |    | ウ |  | ② | ア  |   | イ |   | ウ |
|   | ③                 | ア |  | イ |    | ウ |  | ④ | ア  |   | イ |   | ウ |
| 4 | 問1                |   |  |   | 問2 |   |  |   | 問3 |   |   |   |   |
|   | 問5                |   |  |   | 問6 | A |  | B |    | C |   | D |   |
| 5 | 右の欄を1枚のリフレットに見立てる |   |  |   |    |   |  |   |    |   |   |   |   |

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
| 得点   |  |

令和7年度 金蘭千里中学校 適性検査（言語能力） 解答（公表用）

- 1、問1 ウ 問2 ア 問3 ア・ウ  
問4 [ア] 7 [イ] 6 [ウ] 5 [エ] 3 [オ] 2 [カ] 4
- 2、①縦横 ②菜飯 ③巖然 ④裁判員 ⑤職業 ⑥遺作 ⑦発奮 ⑧雑穀 ⑨務 ⑩盟主  
⑪頂 ⑫輸出 ⑬誕生 ⑭旗色 ⑮徒党 ⑯自宅 ⑰祝 ⑱耕 ⑲直 ⑳刷
- 3、①ア× イ× ウ× ②ア× イ× ウ× ③ア○ イ○ ウ× ④ア○ イ○ ウ○
- 4、問1 イ 問2 ア 問3 エ 問4 ア 問5 エ 問6 A× B○ C× D×
- 5 【略】（条件に従っているかどうか）

配点非公表